

謹賀新年

川場ベース



群馬県の川場村で進めてきた拠点整備(1期工事)が完成しました。高低差のある敷地に、役場庁舎を中心に、むらの学習館、交流ホール、エネルギーセンター、防災倉庫等を中央の広場を取り囲むように計画しています。

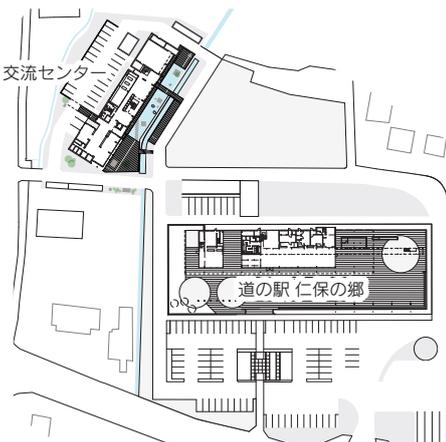
林業を産業とする川場村のイメージを具現化するため、構造材や外壁、床材などには積極的に地場産木材を利用しました。庁舎待合口ビーは、吹抜け上部に杉の製材による架構が大胆に展開し、広場に面したファサード越しに周囲の山並を望む明るく開放的な空間となっています。各施設を結ぶ連絡ブリッジは、将来的な2工区への伸展を考慮した配置と構造としており、また、基礎を利用したピット部は、エネルギーセンターから各建物への電気や水などのインフラルートとなっています。施設名は、これからの川場村の中心となるという意味を込めて施設一帯が「川場ベース」と名付けられました。



道の駅 仁保の郷

2000年に竣工した道の駅仁保の郷(山口市)のリニューアルプロジェクトがスタートしました。

事務所初期に手掛けた建物を四半世紀後に改めて手を入れる機会を得たことを喜びつつ、老朽化対策はもちろん、時代に合わせたバージョンアップを目指して、イメージの一新を図るべく設計を進めています。その後設計した隣接の交流センター(2010年竣工)と一体的な整備を目指した新たな地域づくりが始まります。25周年を迎える来年完成予定です。



受賞



新山口駅北口駅前広場「0番線」
南北自由通路
第18回公共建築賞(2023)
「公共建築賞・優秀賞」